

2022年3月8日

各 位

鹿島建設株式会社

「鹿島建設サステナビリティボンド」発行のお知らせ

当社は、現在建造中の「SEP（自己昇降式作業台）型多目的起重機船（以下、SEP 船）」の建造資金、並びにシンガポール共和国チャンギビジネスパークにおいて建設中の「The GEAR」の建設資金と併せ、「The GEAR」において推進する R&D（研究技術開発）に要する施設・機器の設置購入資金への新規投資及びリファイナンスを用途とするサステナビリティボンド（鹿島建設サステナビリティボンド）について、本日発行したことをお知らせいたします。

また、当サステナビリティボンドに対して、投資家の皆様から投資表明をいただいておりますので、下記の通りご紹介いたします。

■本発行の概要

名 称	鹿島建設株式会社第 47 回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (サステナビリティボンド)
別 称	鹿島建設サステナビリティボンド
条件決定日	2022年3月2日
発 行 日	2022年3月8日
発 行 総 額	100 億円
発 行 年 限	5 年
発 行 利 率	年 0.250%
資 金 使 途	①SEP 船： 建造資金の新規投資・リファイナンスに充当 55 億円（予定） ②The GEAR： 建設資金のリファイナンスに充当 37 億円（予定） ③R&D： The GEAR において推進する R&D に要する施設・機器の設置 購入資金のリファイナンスに充当 8 億円（予定）
主 幹 事	SMBC 日興証券株式会社、大和証券株式会社 野村証券株式会社、みずほ証券株式会社
Sustainability Bond Structuring Agent	SMBC 日興証券株式会社

取得格付	A+ (株式会社格付投資情報センター)
適格性に関する 第三者評価	本サステナビリティボンドの適格性については、第三者評価として、株式会社格付投資情報センターから、当社が作成したサステナビリティボンドフレームワークが国際資本市場協会 (ICMA) の「グリーンボンド原則 2021」、「ソーシャルボンド原則 2021」、「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021」、環境省の「グリーンボンドガイドライン 2020 年版」及び金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン」に適合する旨のセカンドオピニオンを取得。

■当サステナビリティボンドに関する投資表明

当サステナビリティボンドへの投資表明をしていただいた投資家をご紹介します。

投資表明投資家一覧

(2022 年 3 月 2 日現在、五十音順)

- ・株式会社鹿児島銀行
- ・株式会社京都銀行
- ・甲府信用金庫
- ・第一フロンティア生命保険株式会社
- ・株式会社筑邦銀行
- ・ニッセイアセットマネジメント株式会社
- ・ヒロセ電機株式会社
- ・岐阜信用金庫
- ・株式会社小糸製作所
- ・住友生命保険相互会社
- ・大同火災海上保険株式会社
- ・東京海上日動火災保険株式会社
- ・株式会社八十二銀行
- ・株式会社北洋銀行

以上